



訪問プログラム 2018  
開催団体募集要項

認定NPO法人  
ミュージック・シェアリング

# もくじ

---

## ミュージック・シェアリングのご紹介

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| 1. ミュージック・シェアリングについて | P 2 |
| 2. 理事長プロフィール         | P 3 |
| 3. 訪問プログラムについて       | P 3 |

## 訪問プログラム訪問コンサート

- |                |     |
|----------------|-----|
| 1. 訪問コンサートについて | P 4 |
| 2. 準備について      | P 7 |
| 3. その他         | P 8 |

## 訪問プログラム応募申請方法

- |                     |     |
|---------------------|-----|
| 1. 申込団体について         | P 9 |
| 2. 応募の手続            | P 9 |
| 3. 応募締切             | P 9 |
| 4. 訪問先決定について        | P 9 |
| 5. 訪問決定後に提出していただく資料 | P 9 |
| 申込書記入例              | P10 |

## ミュージック・シェアリングのご紹介

---

### 1. ミュージック・シェアリングについて

ミュージック・シェアリングは、1992年より、文化・芸術の振興と子どもの健全育成を目的として活動するNPOです。本物の音楽を通して子どもたちの豊かな心を育てるとともに、音楽家の社会貢献活動に対する理解を深める音楽プログラムを無償で提供しています。

ミュージック・シェアリングの活動は、個人や法人・団体の皆様から寄せられるご寄付、協賛金、助成金で運営しています。2012年3月に、国税庁より認定を受け「認定NPO法人ミュージック・シェアリング」として活動しています。

#### <ミュージック・シェアリング理念>

ミュージック・シェアリングは、人々にとって本物の音楽、音楽家がもっと身近なものになるようにし、豊かな人間性をめざす環境作りの手助けを行います。よりたくさん子どもたちが、教養を高め続けられるようにするために、本物の音楽を通じて活動し、その活動を常に見直し、時代に先立って新たな活動を創造し続けていきます。

#### 【付記】

「本物の音楽」という場合、そこには二つの意味があると考えます。ひとつは、完成度、芸術性の高い音楽ということです。もうひとつは、音楽の本質ということです。音楽を学び、演奏することによって、その音楽を作った人間の人間性に触れる、その経験によって得られるもの、そのことが音楽の本質に触れるということでしょう。音楽を学ぶ者が、自らの演奏する音楽によって他者に何をもたらすことができるのか（または、何ができないのか）を知るとき、その人は音楽の本質を経験することになるのだと考えます。



Photo: Shinobu Suzuki

## 2. 理事長プロフィール

五嶋みどり Midori (ヴァイオリン)



Photo: Timothy eenfield-Sanders

11歳でニューヨーク・フィルとの共演でデビュー以来、世界のトップヴァイオリニストとして欧米でも最もポピュラーな音楽家。演奏活動に加え20年以上日米を中心に地域密着型の社会貢献活動を展開し、音楽家による社会活動のモデルとして先導的役割を果たす。南カリフォルニア大学ソーントン音楽学校「ハイフェッツ・チェアー」兼特別教授。2007年より国連ピース・メッセンジャー。使用楽器はガールネリ・デル・ジェス「エクス・フーベルマン」（1734年作）。

<http://www.gotomidori.com/>

## 3. 訪問プログラムについて

ミュージック・シェアリングの協力アーティストが全国の学校や子ども病院、児童福祉施設等を訪問し、子どもたちに音楽を届けます。子どもたちが演奏を鑑賞したり、演奏家と交流したりすることで、音楽をより身近に感じ、想像力や知的好奇心を育むことを目指します。

子どもたちが普段生活している場所でのコンサートや教室・病室訪問、教職員対象のマスタークラスなど、団体のニーズに合わせた内容を検討し、ともにプログラムを作ります。子どもたちの想像力や知的好奇心を育むプログラムを目指します。訪問プログラムの開催団体は、毎年秋に公募しています。



楽器体験の様子



演奏家のエスコート係を務める児童

## 訪問プログラム 訪問コンサート

### 1. 訪問コンサートについて

子どもたちが演奏を鑑賞したり、演奏家と交流したりすることで、音楽をより身近に感じ、想像力や知的好奇心を育むことを目指します。年に2回の訪問プログラムを実施し、6月は弦楽四重奏、秋は他の楽器を体験することにより、子どもたちの音楽への興味の幅を広げます。

#### (1) 開催時期

原則として実施年度で2回訪問するプログラムです（やむを得ない事情により変更することもあります）。

回数	実施時期（予定）		演奏楽器
1回目	春	2018年6月 (6月7日～17日)	弦楽器（五嶋みどりと若手演奏家によるカルテット）
2回目	秋	2018年10～11月頃	箏、雅楽、オーボエ、ギター、バンドネオン等

\*開催が内定した時点で、各開催団体と相談の上、実施日時を調整していきます。

#### (2) 訪問する演奏家

訪問する演奏家はミュージック・シェアリングの協力アーティストです。訪問する演奏家については、開催決定後にご相談の上、決定となります。なお、1回目（春）はカルテット（弦楽四重奏）、2回目（秋）は下記の協力アーティストの方の中から1組が訪問します。

協力アーティストは下記の方々です。詳しいご紹介はホームページをご覧ください。

<http://www.musicsharing.jp/artist/index.html>



【箏】 沢井 一恵/さわい箏アンサンブル



【雅楽】 石川 高(笙)、中村 仁美(篳篥)、八木 千暁(龍笛)



【オーボエ】 荒 絵理子



【ギター】 村治 奏一



【バンドネオン】 三浦 一馬



### (3) 訪問の対象となる団体

小学校、特別支援学校、小児病棟、子ども病院、放課後児童クラブ、矯正施設、  
児童福祉施設（母子生活支援施設、児童養護施設、障がい児入所施設等）  
他、上記団体に準ずる団体

※1 自治体・教育委員会・社会福祉協議会からのご応募も受けませんが、個人及びPTA、保護者会、後援会などからの申請は受けません。

※2 原則として、前年度実施した団体への再訪問はいたしません。

※3 小学校での訪問コンサートは高学年（4～6年生）が対象です。

低学年については、オプションとして演奏家のクラス訪問が可能です。全体のスケジュールと調整しながらご相談させていただきます。小学校以外の団体につきましては、学年・年齢を問いません。

（人数によっては、近隣の団体との合同開催も応相談。）

### (4) 参加する児童生徒の総数

1回の訪問コンサートに参加する子どもの人数は **100名以内**とさせていただきます。状況に応じて時間割ごとに学年を分ける、もしくは、午前・午後に分けるなどご相談する場合があります。

### (5) 実施内容

団体の状況に合わせてご相談しながら内容を決定していきます。下記はこれまでのコンサート詳細一例です。他に団体独自のアイデアがあれば申請書にご記入ください。

【時間】 約45分～60分

【対象】 小学校で実施する場合は、4～6年生対象。演奏体験なども行うため、1回のコンサートの参加者数は100名以内としています。

その他の団体では学年・年齢は問いません。

【内容】 演奏家による演奏、楽器・楽曲の話、演奏家へのインタビューなど。  
(学校側の企画により、子どもたちによる学校や地域紹介、合唱など)

【その他】 子どもたちに司会進行やコンサートスタッフとして、演奏家をエスコートする係などのお手伝いをお願いしています。

特別支援学校や病院などで移動が困難な子どもや、上記の訪問コンサート対象外の学年（小1～3年生など）は、病室訪問・クラス訪問が可能です。詳細は各団体と相談の上、決定します。



クラス訪問（低学年）



病院内でのコンサート

(6) 邦楽マスタークラス（箏または雅楽）の実施

邦楽アーティスト（箏・雅楽）が訪問する際は、学校や近隣校の教職員を対象とした邦楽マスタークラスの実施が可能です。マスタークラスは、訪問コンサートの前日、または近い日にちの放課後に実施しています。



\* これまでの活動の様子は、演奏家による「活動ブログ」として以下のサイトでご覧いただけます。

活動報告ブログ <http://musicsharing.cocolog-nifty.com/blog/>

## 2. 準備について

### (1) 開催団体にご準備いただくもの

以下は一例です。訪問するアーティストにより異なりますので、開催が決定しましたら別途お知らせします。

活動する場所・部屋		
会場	1	体育館や音楽室、図書室等、参加者数に合わせた場所をご用意ください。 <u>ただし外部の公共ホール等は使用しません。</u>
控室	1~2	楽器の調整やウォーミングアップ、着替えなどに使用します。音出しが可能な部屋をご用意ください。(会場と同じ階で鍵のかかる部屋を使わせていただくと助かります。)
会場内		
演奏用椅子	1~4	4本脚で肘掛けがなく、パイプ椅子でないもの。 高さ調節が可能なピアノ椅子などもご用意ください。
譜面台	1~4	アーティストが持参する場合がありますが、念のためご用意ください。
ワイヤレスマイク	2~3	手元にスイッチのあるものをご用意ください。また、演奏中にマイクが転がらないように、マイクを入れる小箱をご用意ください。
長机	1~2	公演プログラムや資料を置きます。
ピアノ*	1	ピアノを使用する場合があります。使用の際はご相談します。
プロジェクター スクリーン*	各1	スライドで写真や資料などをご覧いただきながら、お話を進める場合もあります。使用の際はご相談します。
控室		
机、椅子	適宜	人数分プラスα
姿見	1	
湯茶セット	適宜	ポット、ペットボトルのミネラルウォーター(人数分) コーヒー、ティーバッグなど
その他		
駐車スペース	1~2	楽器運搬のために車を使用する場合があります。
移動について	1~2	最寄駅と会場間のタクシー手配が難しい地域の場合、アーティスト及びスタッフの送迎をお願いすることがあります。

\*ピアノを使用する場合、調律についてご相談させていただくことがあります。

また、ピアノ、プロジェクター、スクリーンのいずれも必要がない場合もあります。

### (2) 費用負担について

アーティスト及び同行スタッフの国際/国内旅費・宿泊費、アーティストへの謝金、コンサートプログラムの作成費はミュージック・シェアリングが負担いたします。ただし、設備仕様にかかわる下記の費用・雑費については、ご負担をお願いいたします。

例) プロジェクター・スクリーンのレンタル費用、ピアノ調律師手配とそれに係る費用(ピアノを使用する場合のみ)、控室の準備物の手配費用



### 3. その他

#### (1) 終了後の提出物

訪問コンサート終了後、子どもたちの感想文・イラスト入りプログラムや、当日撮影した写真などをご提供ください。当法人のホームページの「キッズ広場」や印刷物への掲載、また新聞・雑誌社など外部へ資料として提供する場合があります。あらかじめご了承ください、公表不可のものがあれば事前にお知らせください（名前だけ消すことも可能です）。

プログラム表紙のイラスト作成の例



児童生徒への配布時



コンサート終了後



子どもたちからの感想文掲載サイト「キッズ広場」  
<http://musicsharing.cocolog-nifty.com/kids/>

#### (2) 一般公開について

子どもたちの集中力を高めるため、当プログラムは一般に公開しておりません。そのため、教職員や団体の職員以外の見学者は人数に制限を設けさせていただきますのでご協力ください。

#### (3) 写真撮影、録音・録画について

当方スタッフが記録用に写真撮影、録音・録画をすることがあります。

開催団体の方による写真撮影は可能ですが、録音・録画は固くお断りしております。

なお、広報活動のため、マスコミの取材が入る場合がありますので、ご協力くださいますようお願いいたします。取材不可の場合はあらかじめご連絡ください。

#### (4) アンケート

本プログラム期間中や終了後、アンケートにご協力いただくことがあります。

#### (5) 訪問の中止・延期

不可抗力（天災地変、交通機関の事故及びゼネスト、疫病、出演者の疾病等）または、開催団体、出演者、ミュージック・シェアリングのやむを得ない理由により、訪問を中止・延期せざるをえなくなった場合は、ミュージック・シェアリングと開催団体の双方がよく話し合い、解決するものとします。

## 訪問コンサート応募申請方法

---

### 1. 応募の手続

公式ホームページ (<http://www.musicsharing.jp/>) より所定の応募申込用紙をダウンロードし、記入欄にもれなくご記入の上、下記までご郵送ください。メール、ファックスによるご応募も受け付けます。

**応募申込書には、学校印と校長印を必ずご捺印ください。**ご捺印がない申請書に関しては、無効とさせていただきますことをごさいます。**また、原則として、前年度実施した団体への再訪問はいたしません。**

なお、お送りいただいた書類は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

#### 【送付先】

〒102-0092 東京都千代田区隼町 2-12 藤和半蔵門コープ 708  
認定 NPO 法人ミュージック・シェアリング  
訪問プログラム 2018 開催団体募集係

### 2. 応募締切

2017年12月18日(月) 必着

### 3. 訪問先決定について

訪問先決定は、**2018年2月上旬**を予定しています。

審査期間中、不明点などを問い合わせることがございますのでご協力ください。

応募多数の場合やスケジュール調整が困難などの理由から、お申込みいただいても不採択となる場合がございます。あらかじめご了承の上、ご応募ください。採否につきましては、電話にて通知いたします。

### 4. 訪問決定後に提出していただく資料

訪問決定後、当法人が指定する期日までに下記の資料をご提出ください。

- ・年間行事予定表 今年度のもの
- ・授業・休み時間などがわかる時間割
- ・最寄駅から所在地までの詳しい地図（最寄駅の出口、道順、所要時間）
- ・校内教室配置図
- ・その他補足資料 学校概要、団体パンフレット、文化行事案内など各種資料

応募手続きについてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

認定 NPO 法人ミュージック・シェアリング事務局

TEL : 03-3261-1855 (受付時間：月～金曜日 10:00～18:00)

FAX : 03-3261-1856

E-mail : [info@musicsharing.jp](mailto:info@musicsharing.jp)

【申込書記入例】

認定 NPO 法人ミュージック・シェアリング  
 理事長 五嶋みどり 殿



訪問プログラム 2018  
 訪問コンサート開催応募申込書

捺印 2ヶ所を忘れずをお願いします

申請日：2017年 月 日

ふりがな 団体名				印	
責任者 役職・ふりがな 氏名	印	担当者 部署名・ふりがな 氏名			
所在地	〒 都・道・府・県				
	TEL ( ) -		FAX ( ) -		
	E-mail <b>打ち合わせ等はメールでのやり取りが中心になりますので必ずご記入ください。</b>				
会場となる場所	体育館 ・ その他 ( )	会場収容人数	500	人	
合同開催団体名  *合同開催を 希望する場合	訪問コンサート		小 4	30	人
	対象学年 (高学年)		小 5	30	人
	人数		小 6	30	人
					人
					人
		*合同開催団体がある 場合は合計数	合 計	90	人
グランドピアノ	(ピアノが必要のない場合もあります) 会場にグランドピアノが 有 (機種名 <b>スタインウェイ、YAMAHA 等</b> ) ・ 無				
アクセス	①東京駅または羽田空港～最寄駅までの経路と所要時間				
	②最寄駅～学校までの経路と所要時間 (公共交通機関を使った場合)				
	<b>最寄駅からタクシー等での所要時間</b>				
過去の参加実績	<b>過去にミュージック・シェアリングの活動への参加があれば、実績をご記入ください。</b> 有 ( 年/ ) ・ 無/不明				
申請理由・目的	<b>申請理由など。</b> <b>秋の訪問で、希望するアーティストがございましたらご記入ください。</b> <b>(ご希望に沿えない場合もございますのでご了承ください)</b> <b>例：1学期に雅楽演奏の見学授業を予定しているので、秋には他の楽器のアーティストを希望 等</b>				

2018年度の参加予定人数をご記入ください。

---

<http://www.musicsharing.jp/>

認定NPO法人

**ミュージック・シェアリング**

〒102-0092東京都千代田区隼町2-12

藤和半蔵門コープ708

TEL : 03-3261-1855 FAX : 03-3261-1856

E-mail : [info@musicsharing.jp](mailto:info@musicsharing.jp)